

ボカロ楽曲が聴き手を魅了する要因

——インターネット時代の新たなオーディエンス

研究

田中雄大

本研究では、ボカロ音楽がオーディエンスを魅了する要因が何であるか、それをボカロファンへのインタビュー調査を行い、その結果をもとに考察した。三人のボカロファンにインタビューを行い、ボカロを好きになった経緯やその後のファン行動や傾向を調べた。そして三名の内女性二人には追加で再度インタビューを行い、ボカロファンの内面や、ニコニコ動画などのコンテンツについてなど質問をした。その結果、大きく分けて二つ「音楽的要因」と「関連するコンテンツがファンに与える影響」が、ボカロのオーディエンスを惹きつける魅力だと分かった。音楽的要因では、ボカロの音楽性や、ボーカロイドの容姿が聞き手に与える「無機質感」すなわち「空白さ」がオーディエンスの想像した世界観や、自身の感情を移入しやすいという魅力がある。ボカロに関連するコンテンツがファンに与える影響では、ニコニコ動画が挙げられた。コンテンツの使いやすさ、アンダーグラウンド感によって、オーディエンスが心地よさを感じる「居場所」、心の拠り所になっており、そんなニコニコ動画で発展した文化だからこそ、ボカロを聞き続けたと考えた。また、「オタク」「陰キャ」と言った「キャラ」付けがオーディエンスの自己を確立するアイデンティティになっており、ニコニコ動画やSNSを用いて、通じ合える仲間と交流するきっかけになる。そうしてボカロや様々な文化のことを好きになっていくと考察した。